

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

Title	現代ギリシア語の授業を受けて 〈報告〉
Author(s)	廣中, 奈菜
Citation	プロピレア , 20 : 74 - 75
Issue Date	2014-08-31
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00039094
Right	Copyright (c) 2014 日本ギリシア語ギリシア文学会
Relation	



現代ギリシア語の授業を受けて

廣中 奈菜

これは平成 25 年度で最後になってしまった浮田三郎先生の「個別歴史言語学演習 A」と「個別歴史言語学発展演習 A」(内容は現代ギリシア語)について書いたものです。

私が学部 3 年の時のことです。授業は木曜日 4 コマ(14:35-16:05)に行われていました。前期は 6 人、後期は少々メンバーを変え 4 人が受講していました。一緒に受講した人のほとんどが言語学専攻の同級生でしたので、3 コマ目にあった言語学の授業の続きで教室に移動していました。浮田先生はいらっしゃるのが少しだけ遅れがちで始まるまでの時間にゆとりがあったので、移動した教室で友達とご飯やおやつを食べていることもありましたが、その後は一緒に簡単なフレーズや、印象に残っている単語を挙げて浮田先生を待っていました。例えば「παρακαλώ (パラカロオ) が『お願いします』だよなー」とか、「空港の αεροδρόμιο (アエロドロオミオ) はスラスラ読める!」といった風です。ギリシア語は、数学と顔文字以外に使ったことが無かったギリシア文字と、聞きなれない単語との組み合わせで難しい言語だったので、授業前に話題にしては欠席したい等の後ろ向きになっている気持ちを修正したり、面白いところを発見したりしていました。

浮田先生は、教科書「ELLINIKA TORA 1 + 1」(D.Marineta - D.Papachimona, 2002)を使っていました。教科書の構成は、章の最初に会話文があり、その後に、文法の説明と作文形式の練習問題が 4 題ほど、配置されていました。教科書を読むための補助として 28 ページに及ぶ希英-英希の語彙集もあったので、和訳や作文をする時に不便はありませんでした。

授業は教科書の構成に沿って進められます。浮田先生は必ず全員が会話文の一部や、文法の説明問題の少なくとも一題を音読するように当てていました。そのため、自分が当たるところは特に気を付けて、発音や作文をしていました。基本的に学籍番号順に当てられるので、友達も初めの頃は事前に当たるところを予測してフリガナを付けることもしたようです。しかし度重なる音読のおかげで慣れないギリシア文字も読めるようになったように思います。今でも授業の話題になると、短いフレーズを交えながら話すことができるのは、授業前の談話と授業中の音読のおかげだと思います。

その他に、不定期に教科書以外のプリントが配られ、ギリシア語やギリシア文化について知識を深めていきました。特に印象深いのは後期の授業で紹介してくださった Γιώργος Σεφέρης (George Seferis) の詩 *ΑΡΝΗΣΗ* (ARNISI; 邦題「否定」) です。授業の中では、逐語訳だけでなく韻の踏み方や対句法といった表現技法の解説も施されました。とうとう後期試験で作品の朗読のテストが行われたほどで、そのために何度も朗読しました。読めば読むほど味わい深くなっていきました。

ギリシア語の授業を受けていて「サプライズ」になったのは、前期と後期の終わり頃に、大学内の喫茶店でコーヒーを飲みながら、授業ができたことです。喫茶店での授業は、通常の授業で学んでいた文法のことは置いておいて、浮田先生のギリシアでの生活やギリシアに行った時の話に花が咲きました。なんでも聞ける雰囲気があったので受講生それぞれが気になったことをたくさん質問して、その答えでギリシアがどんなところかを想像していったことでより興味を持ちました。

浮田先生の授業は、単語の解説や会話文の解釈から話が膨らんで脱線したギリシアの話に熱がこもり一章も進まないこともたまにありましたが、その生き生きとしたギリシアの話聞くのが楽しみでもありました。今も佐藤りえこ先生のお力を借りて現代ギリシア語を勉強しています。この他に授業のレポート等の機会を使って文化の知識も身につけている最中です。勉強の最中に授業で出てきた事柄が見つかる、その時のお話と結び付けられるので一層面白く感じます。

振り返ると、ギリシア語を学んだ1年間はとても充実した時間だったと思います。Σας ευχαριστώ πολύ!